

刊夕日七十月六



定價 一部金貳圓一ヶ月金五圓 郵費別  
 廣告料 五號十二字 第一行金五拾錢  
 日 隔 祭 日 休 刊  
 發行所 常 警 日 報 社  
 印刷所 常 警 日 報 社

困る困らぬの  
問題

佐田 至弘

世の中には、ずいぶん困つた人が多いやうである。主觀的に困つた人と、客觀的に困つた人との理窟はさておいて、なにがし困つた困つたといふことは、お互によくきくことである。

けれども、その困つたことに出あつても、一向困らないやうな人もあるが、さうした人は、いつも欠伸をしてる人である。

なかにしても、お互で困つたことは、一刻も早く解決をしてゆかねばならぬことであるから、このことに就て考へて見たい。

親子、夫婦、兄弟姉妹の間柄でさへ、あれには困るといふくらゐであるから他人との仲では、困ることが多いのも無理はない。さうした困つた氣持ちは、詮じつめると、相手方に愛を失つた結果か、ものごとくに興味をもてなくなつた後の倦怠である。

人の顔さへ見れば、困つた〜と、よくいふ人があ

るがその人は一生浮ぶ瀬のない人で、云ひ換へると、終生、救からぬ人なのである。

なかには、忙しくて困るといふ人がある。かと思ふと暇で困るといふ人もある世の中は面白いものである。

仕事のない人の困り方は精神生活の根本に於て、安逸を望んでるところがあるからであつて、忙しくて困るといふ人の困り方とは頭のおきどころや、心がまへが違ふのである。

★0000000000  
 ○明日の献立○  
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

【朝】味噌汁 しじみ 小付 百合ふくめ煮  
 【晝】こんにやく 蓮根油煮  
 【晚】親子御飯 清汁 推茸 三つ葉

何ごととせよ、いつも自分かせいといつばい働いて、砂を噛んでも自分の思ふたことや、感じたことは、必ずやり通すといふ、緊張した精神をもつてをれば、困るといふことはない筈である。

要するに、困つたといふことは、そのことに對して

働きたくない心、したくない心があるのに對する、報いなのである。

働くこと一つにしても、一日一心不亂に働いて、夕方ゆつくり手足を伸ばして寝る時には、休息も實に愉快であり、楽しみである。

仕事のない人には、この休息の楽しみはないのである。

困るといふことは、ものごとと對する、努力と精進を欠き、その人の生活態度が、正しくないこととの反應であるから、困らぬやうにとの心がけをもつて、生きてゆくことが大切である。

一冊の代金で  
 御希望通りな

五冊の雑誌が  
 自由に讀める

川崎 回文庫  
 電六三〇番  
 (申込次第規則書進呈)

木村 醫院  
 平町六丁目橋際  
 電話三〇九番

上田 醫院  
 平町南町  
 電話一九二番

市原 醫院  
 平町・田町  
 電話二一四番

謹 告

代議士佐藤庄太郎君今般萬國議員會議列席の重大使命を帯び渡歐致さる事に相成り候へば些かその行に祝意を表し左記の如く送別の宴を開催申すべく候間多數各位の御賛成御出會を仰ぎ度此の段以紙上謹告仕り候

- 期日 六月二十日 午後一時開會  
 會場 平町住吉屋本店  
 會費 金一圓也  
 發起人 井上 茂作 萩原 義雄  
 小野 晋平 金成 通  
 田子 健吉 野崎 滿藏  
 青沼鋒太郎 安島重三郎  
 木村 清治 古川 傳一  
 鈴木辰三郎

看護婦急派

求めに應じます

平町南町

平看護婦會

電話三〇七番

ピトル黨のビール  
 (キリンビール本社直送)  
 キリン生ビール  
 容量比較  
 生シヨツキ 四合入 金四十五錢  
 キリン瓶詰 三合五勺入 金五十錢  
 平會館  
 電 6 2 4

頭痛で不快の方  
 一三四で不思議に快癒する  
 フタバの磁氣  
 平町中仲町(電一九三番)

専 門  
 産 婦 科  
 人 科  
 花柳病科  
 入院隨意  
 井坂 醫院  
 平町田町 電話五五九番

初夏から盛夏への  
 涼味と美趣に輝く  
 新鮮なる洋品……  
 パナマ帽  
 麥稈帽子  
 パラソル  
 繪日傘  
 ・新趣味婦人扇子陳列・  
 ツルヤ 電一四〇

# 憂き目の養蠶家

## 漸く愁眉を開く

### 二日目も最高四圓十錢

#### ▽…今後の相場も好望

既報養蠶家待望の的であつた四倉商市場は去る十五日蓋を開けたが開市が例年より三日早かつた爲め出廻り少く初取引は白繭三百四十貫に過ぎなかつたが御祝儀相場は最高四圓十錢、最低三圓五十錢、馴三圓九十錢といづれも昨年より一圓近い高値に今迄憂き目を見て

居た養蠶家も漸く愁眉を開いた更らに二日目の昨十六日も左記の高値で取引され出廻最盛期頃迄は相場に急激な變動がないと豫想されて居る

(白繭)八九二貫 最高四圓十錢 最低三圓 馴三圓八十八錢(黄繭)十四貫 馴三圓六十五錢

## 二日に亘る

### 縣教育大會

約二千名の會員  
平町に參集して

東京文理科大学長の講演

縣下第五十一回教育總集會は十五日午後一時半から磐城中等學校講堂に於て開催、縣下各地よりの會員約二千名參集、高井教育課長の開辭、勅語捧讀、庶務會計の報告あつて役員選舉を行つた結果

△理事須田赫二(福島第一) △同菅野健(須賀川第一) △監事近藤節太郎(福商) △同大越寅一(原) △同天野利治(學務課長)の諸氏當選次で

(總理)伊藤知事(會長)諸橋學務部長(副會長)高井教育課長 渡邊前須賀川校長の諸氏を夫々推戴議事に入り協議題定疑改正其の他を附議、午後四時閉會、第二日は昨十六日午前十時より開會、既報の建議七件並に新たに郡山都會より提出の「市町村立小學校職員俸給の國庫支辨」外二題の建議を満場一致採擇し續いて會員演説に移り福島都會

元校磐中、平商共に今夏の

半谷眞雄 安達部會新田藤二郎 安積部會田子泰作三氏の意見發表あり終つて東

## 磐中庭球部

### 見事優勝す

#### 關東北大會に

磐城中等學校庭球部は昨十六日福島高商コートで舉行された高商主催關東北中等學校庭球大會へ出場し決勝戦に臨んで強豪山形中學を三對二のスコアで破り見事優勝の榮冠を獲ち得た因に名譽のメンバー左の如し

(大將組)宮川 大野 (副將組)水野 篠原 (三將組)葉谷 鈴木 尚劍道部は第一回戦に郡商に惜敗、柔道部は一回戦に福島蠶業を敗つたが二回戦に双葉中學に敗退した

## 磐中平商共に

### 安積に破る

#### 血を沸かした

##### ▽…四中等學校野球戦

磐城、安積、田村の三中學校に平商業が參加した縣下四中等學校の野球戦は十五日の兩日磐中球場に於て舉行されたが戦績左の如く地元校磐中、平商共に今夏の

優勝候補と目される、安積中學と接戦觀衆の血を沸かした武運拙なく惜敗した平商業對安積中學は十五日午後三時半から平商先攻で開始八A對六で安

京文理科大学長森岡常藏氏の「我國々民性の外觀」と題する講演あつて午後三時閉會した

## 國語教授講習

石城教育會は来る廿九日平第二小學校で國語講習會を開催することとなつたが講師は兒童の村小學校で有名な鳥取縣倉吉小學校校長峯地光重氏で國語、作文等の實地授業や講演がある

## 別府に泊る

### 世界一の湯量

#### 九州方面を視察の

##### 佐々木龍若氏通信

(前略)僕等は昨日中津市役所訪問、豫算人口等平町に似たり夕刻別府へ泊る山に包まれ穩かな内海に臨み眞に畫の如き眺めに噴出の湯量は世界に稀な由、旅館はドン／＼新築市内の賑ひ目ざましき程に候本日行橋直方の炭鑛視察明日山蔭線に准み候(十四日別府清風荘にて)

## 平町人事

### 出生

△新川町一 鶴沼五郎氏三男 敬夫  
△材木町三九 阿部傳六氏次男 弘  
△回死  
△四丁目 當時東京市芝區白金三光町遠藤富次郎(六四)さん  
△五丁目三馬目爲太郎(七〇)さん

### 平議業紹介所報告

△農夫 三十以下 半給百圓  
△柏ヶ夫 四十才 日給五十錢  
△外交員 五十才 高卒 給料歩合  
△女中 二十才 尋卒 月七十八圓  
△人夫監督 四十五才 高卒  
△運送夫 三十六才 尋卒  
△料理人 二十六才 尋卒  
△事務員 三十才 帝大卒  
△火夫 三十八才 尋三修

## 東京短期(前場)

寄付	大引	高値	安値
新東	一三五	一三五	一三五
大新	一六二	一六二	一六二
新東	一六二	一六二	一六二
新東	一六二	一六二	一六二
新東	一六二	一六二	一六二
新東	一六二	一六二	一六二
新東	一六二	一六二	一六二
新東	一六二	一六二	一六二
新東	一六二	一六二	一六二
新東	一六二	一六二	一六二

## 期米

東	東	東	東	東	東	東	東	東	東
一節	二節	三節	四節	五節	六節	七節	八節	九節	十節
二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五
二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五
二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五
二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五
二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五
二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五
二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五
二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五

謹啓 瑠光院葬送の際は遠路の處御會葬被成下且つ御鄭重なる御香奠を賜はり御厚志の段有難く奉深謝候拜趨御禮可申述の處乍略儀以紙上御禮申上候  
昭和十年六月十七日  
男 小野伊左郎 親戚 麟太郎 同

# 雨が欲しい!

## 畑作減収か

### 干天に發育不良

農試分場は對策に躍起

神谷農事試験分場は最近雨が少しも降らず畑は全くカラ／＼に干上つて終つたので胡瓜、茄子等の畑作物は非常な發育不良を來し是等の收穫高は例年より二三割の減收の模様である爲め目下係員が躍起となつて對策を研中である

## 動力の水揚唧筒で

### 新造の堰から揚水

▽...泉村水不足を免る

泉村は最近の旱天續きに灌漑用水の不足を告げ村農會で是れが對策協議中であつたが應急對策として去る十六日同村大字泉地内小山川に堰を新造し電動氣の水揚唧筒を設へ晝夜間斷なく水揚を行つたので村内耕地三百町歩の六分通りは用水が廻つた由

## 農試分場の

### 田植は明日

神谷農事試験分場は明十八日午前六時から分場所有水田の田植を行ふと

## 一大盛儀

### けふ菩提院に

本日平町菩提院には午後二時から三丁目町議小野伊佐治氏妻のアサ子夫人、同五

公人とし私人とし志を同ふし終始一貫せり長きに亘りて愈々密なるを信義なりとせば蓋し斯る交情を指すものならん然るに突如斯の良友を喪ふに至る寂莫の感更に深く哀惜の情何ぞ堪へん然りと雖も死生天なり生在るもの必らず死在り人は須らく此理を悟りて而して唯是れ瞑あるのみ翁の恬淡既に之れを知る敢て説くを要せざるなり今茲に翁と永別する境地に在りて轉た感慨無量謹みて弔意を表す

## 前科が祟り

### 再び惡の淵

#### 盛んに盗み廻る

就業出來ぬ若者の嘆き

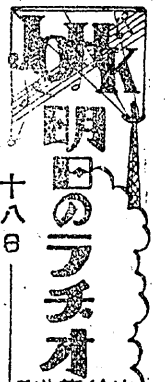
住所不定埼玉縣入間郡所澤町生れ無職石田久次(三三)は本年五月豊多摩刑務所を出て小名濱方面に流れ込んだが前科が祟つて就職の出來ぬ結果再び惡心を起し去月末小名濱町竹町西山留吉方から衣類三点を窃取したのを手初めに鶏十三羽靴五足衣類等五十圓餘を窃取し十五日平署に檢舉された

## 鮎の育ちが好い

既に五寸位のもある

解禁日が待ち遠しい

來月一日から解禁となる鮎漁は今から大公望連お待ち



天 今晩も明日も南東の風曇り明日は天気次第に良くなる

今晚の部  
後六〇〇 子供の時間  
獨唱「博多人形」村岡京子  
外青い鳥童謡音楽園  
後六二五 基礎英語講座  
岡倉由三郎  
後七三〇 特輯講演「現下の金融問題」一般金融に就て 日本銀行理事堀越鐵藏  
平町會議員 井上茂 作

明日の部  
後八二五 三絃尺八合奏  
「早月まつ」三絃佐藤正和  
尺八加藤漢水  
後八四〇 狂言「聞かず座頭」野村萬齋  
後九〇〇 清元「日月星畫夜織分」清元延榮  
後九三〇 時報 ニュース 氣象通報 明日の歴史 氣象通報

## 野球見物中

### スリを働く

平町六丁目大友六之助二男一郎(二)假名は昨十六日午前十一時頃警中グラウンドで野球見物中舊城跡木村寅吉さんの袂から六圓在中の墓口を抜き取らうとしたのを發見され平署に突き出されたが同人は學校へも殆んど寄り付かず常に小泥棒を働いて居た事を發覺した

## 小野君の除隊

平町長橋町出身の小野正二君は朝鮮咸興の歩兵七十四聯隊に勤務中であつたが今回目出度く除隊となり来る廿日午後三時十七分平驛着列車で歸平する

## 警女の學級新築

四千七百圓で着工

既報警女の學級増加に伴ふ新築工事の入札は此程縣廳に於いて行はれた結果湯本町赤塚兼助氏に四千七百五十圓を以て落札した旨平土木監督所に通知があり近日中に着工の筈である

## 壽遊亭に文無客

夏井村宇山崎農協保(三)は昨十六日夜十時頃から平町新田町料理亭壽遊亭方で五圓餘の無錢飲食を働き平署に突き出さる

## 犬が大金を拾ふ

本日午後一時半平町四丁目鱗屋雜貨店の飼犬(生後六ヶ月)が何處からかハンケチ包をくわいて來たので家人が開けて見ると中から手の切れ想な札束が出たので數へて見ると四百五十圓の大金が出たので驚いて平署に届出た

## 磐炭が大勝

### 日立對の陸上競技

既報磐炭對日立の陸上競技は昨十六日午前十時から磐炭坂グラウンドに於いて行はれたが三十二点五對十八点五の大差で磐炭側大勝した



# 明治太平記

(無断複製 上映及上演)

(作) 寺島樞史

第五百十一回

## 思慕と望郷(四)

「オホ、でも大志賀さん、きつとわたしの事なんか思つてませんか」  
おとわは淋しい顔を見せた。

「そんなことア、あるものかい、おとわさんの様なきれいな女に思はれただけでも勿體ない位だよ」  
「……」  
「さア、善は急げだ。今日から兩人で東京市中を巡禮しよう」  
「はい」  
「かたきうちはずつかり断念かい」  
「……」  
「ウエルズをめぐついたらどうするの？」  
「あの方が……」  
「助太刀屋に、萬事その事をまかせたといふのかい。成程夫婦相和すを地で行くといふのだね」  
「所さん」  
「あいよ」  
「もし、あの方がつれないなされ方をした時はわたし其の時こそウエルズを本気で殺して行きますわ」  
「ほう、失戀から捨身にな

るのだな、おとわさん、あなたの眞實がなんでもの助太刀屋を動かさずにおくものかい。いやお前さん仇討と戀とを両手に握る學が出来ますぞ。助太刀屋を探すことがつまりウエルズ奴を

がいて市内府下をある時はまたぐつと方向をかへて本郷、下谷、淺草といつた街々を何んの當てもなく足にまかして歩き廻つた。  
だが、大志賀はもとよりお尋ね者だ。巡邏の眼をくらまして居る程だから素人のしかも都會を輕蔑し嫌惡する異端者に探してあてられる道理は、めつたにあるものではない。逃げ廻る大志賀をふたりか呑氣に追つかけて居る様なののだ。  
丁度七日目、神田旅籠町の商人宿福島屋に宿を取つ



やつける事なのさ」

其の日から本當に都會を輕蔑する、文明開化の異端者二人が嫌惡する都會の街々隅々を巡禮した。  
或る時は開化の花咲く銀座界隈を異國の面影をかたちつくる築地居留地を、或時は品川宿を中心に圓を

た茂平次は同行のおとわに云つた。  
「この分では何時までたつてもめぐり會ふ事が出来なげ。おとわさんいつそ虎穴に入つてみ様か」  
無爲な都會巡禮がもう茂平次には堪えられなくなり何か血を湧き立たせる冒險的な仕事かほしかつた。千

島の漁場へ行くには早すぎ

「と、仰しやいますと」  
「助太刀屋にめぐりあほうとするには、先づウエルズに會ふんだね」  
「でも」  
「さア、聞きなさい。そのウエルズに會ひたかつたら捨身のお前さんだ。も一度いやなパークス奴の處へ往くのさ」  
「……」  
おとわはむしろ恨めし氣に茂平次を見た。  
「つまり、かういふ事になるんさ。パークスの處へ顔を出すと彼奴、でんなに喜ぶかしのない。するとその事がウエルズに直きに知れる。すると奴は、やつぱり

お前さんに會ひたくなつてパークスと決闘してでもといふ覺悟で、やつて来るだろ、そのウエルズをうまくおびき出して殺してしまふのさ」

おとわはむしろ恨めし氣に茂平次を見た。  
「つまり、かういふ事になるんさ。パークスの處へ顔を出すと彼奴、でんなに喜ぶかしのない。するとその事がウエルズに直きに知れる。すると奴は、やつぱり

店主が店員
を連れて行く
か
正シイ食堂
正シイ喫茶
正シイ酒場
平。田町
ラストサロン
電二五三番

### 吸入用酸素純度 99%

モノサシ  
マ ス  
ハカリ  
器量計  
體溫計  
寒暖計

秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス

### 關内藥局

電話四〇番

寫真材料一式販賣致シマス

### 丹野齒科醫院

丹野 淳夫  
平野前 電話三八五番

毎度御引立を戴いてゐる  
藤寅では例年通り  
冷たい美味しい飲物

アイスクリーム アツキアイス  
ミルクゼーキ ソーダ水  
ミツ豆 クリームソーダ  
其他氷水各種  
相初めました是非夏の夕の御散歩  
歸へりに御立寄り下さい  
平一丁目  
迅速

# 不凍寶

電話一四一番

特  
アイスクリーム  
クリームソーダ水  
製水  
豆

初めましたからどうぞ御命用を!!!  
近日中に氷水を初めます

### 魚清食堂

電話六三三

### 電話新設

# 三〇二番

お魚の御命は是非弊店へ

平野前 電話三八五番

### 生田目魚店